

やぶなべ会報

自然を見つめる「やぶなべ会」(青森)発行

誌 名	やぶなべ会報
号/発行年/頁	27 / 2010 / 33-47
タイトル	[写真集] グダリ沼周辺の景観と植物
著 者 名	石郷岡總一郎

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

写真集 グダリ沼周辺の景観と植物

第25代 石郷岡總一郎

2009年の初めのやぶなべ会役員会で、非常に興味深く貴重な環境であるグダリ沼を調査することになった。私は5月からの約半年間、主に景観と植物の写真撮影を目的に同地を訪れた。結果として、同地で確認されている植物の約半数と景観を多数撮影することができた。これらの写真と他のやぶなべ会員から提供を受けて写真をまとめる。並びは、季節ごととし、概ね花が咲き始める順とした。簡便なガイドブックとしても利用可能であろう。なお、訪問時に感じた印象などは、別に「2009年のグダリ沼植物写真撮影後記」として記したので参照して欲しい。

【注】キャプションの先頭の数字は連番で、同一植物に関しては同一連番とし「a、b、…」を付加した。
また、「*」が付いている場合、末尾に補注がある。

◇◇ 季節の比較 ◇◇

ほぼ同じ場所を時期を変えて撮影した写真が何枚か揃っている。それらを比較すると季節ごとの景観の差が分かり易いだろう。

■ グダリ沼北岸より南東方向を望む、グダリ沼東端部

グダリ沼北岸のほぼ同一地点から撮影した景観比較。写真4はグダリ沼と駒込川合流点付近で、見えるのは駒込川である。グダリ沼東端部はこのすぐ左方に位置し、駒込川は右手より流れている。



1.初夏の景観

(2009.6.28)



2.草原地帯は背の高い植物が増えている (2009.8.23)



3.冬枯れの植物が目立つ。水面ではバイカモの花が咲いている (2009.9.20)



4.グダリ沼と駒込川の合流点付近。残念ながら植物に遮られて合流点は見えない (2009.7.20)

■ グダリ沼南岸中央部付近の草原

写真1～3の中央部右手部分である。撮影位置などの違いにより異なって見えるが、同じアカマツが写っている。写真8では若干分かりづらいが、この頃の草原地帯は鮮やかな黄色に彩られていた。また、9月に入ったとたん、色彩が冬枯れの茶色になり、大きな変化が有った。



5.この頃から新葉が出始めていた。下草は少なく茶系の色がまだ残っている (2009.5.24)



6.落葉樹の葉も展開し、草原地帯も緑化した。レンゲツツジも咲いていた (2009.6.16)



7.6月も下旬になるとレンゲツツジの花は見られない。落葉樹の葉の色も濃くなってきた (2009.6.28)



8.手前の草原地帯が黄色くなった。主にハナニガナである。草原の全面を覆い尽くすように咲いていた (2009.7.5)



9.9月に入る頃から冬枯れの草が目立つようになった。花をつけている植物も少なくなる (2009.9.20)



10.10月に入ると落葉が目立つようになった。写真では分かりづらいがバイカモが咲いている (2009.10.12)

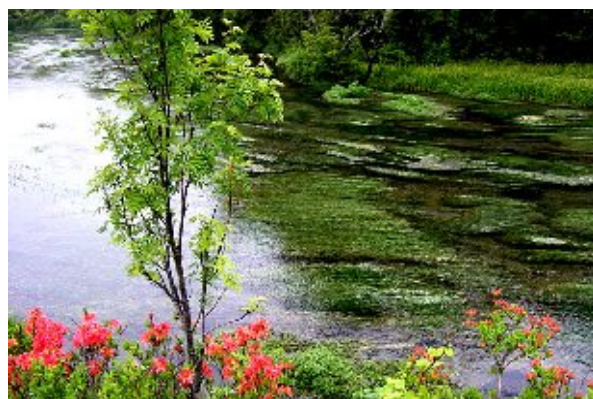
■ グダリ沼の水面

2009年は夏頃から水量が増えたようだ。また、徐々にバイカモの占める面積が増えていった。



11. 西端付近。まだ残雪が残る

(2009.5.4)



12. 水中に見えるのはバイカモ

(2009.6.7)



13. 西端付近。だいぶ緑化してきた

(2009.6.16)



14. 一部にスギナモが水面に見える

(2009.6.28)



15. バイカモが増えてきた

(2009.7.20)



16. 西端付近。水量が増えていた

(2009.8.2)



17. バイカモが益々増えてきた

(2009.9.20)



18. バイカモは、この後も咲き続けていた

(2009.10.12)

◇◇ 春の植物 ◇◇

雪解けの頃から落葉樹の葉が開く頃までの期間を春とした。グダリ沼の春の景観は概ね4月下旬頃から5月下旬頃になる。



19.ミズバショウの白色が目立つ

(2009.5.4)



20.まだ植物の活動はあまり目に付かない (2009.5.24)



21a.ヤドリギ(ヤドリギ科) (2009.5.4)



21b.ヤドリギ(ヤドリギ科) (2009.5.4)



22.キクザキイチゲ(キンポウゲ科) (2009.5.4)



23a.ネコノメソウ(ユキノシタ科) (2009.5.4)



23b.ネコノメソウ(ユキノシタ科) (2009.5.4)



24a.ミズバショウ(サトイモ科) (2009.5.4)



25a.ミツバツチグリ(バラ科) (2009.6.16)



25b.ミツバツチグリ(バラ科) (2009.5.24)



24b.ミズバショウ(サトイモ科) (2009.5.4)



26.ツボスミレ(スミレ科) (2009.5.24)



27a.エゾタンポポ(キク科) (2009.5.24)



27b.エゾタンポポ(キク科) (2009.5.24)



28. セイヨウタンポポ(キク科)
(2009.5.24)



29. アキタブキ(キク科)
(2009.5.4)



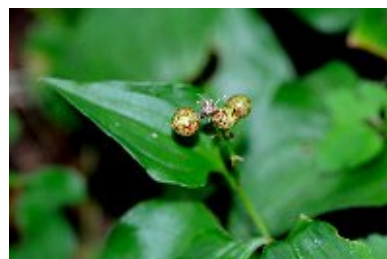
30a. マイズルソウ(ユリ科)
(2009.5.24)



31a. ハルガヤ(イネ科)
(2009.6.7)



31b. ハルガヤ(イネ科)
(2009.5.24)



30b. マイズルソウの実(ユリ科)
(2009.7.20)

◇◇ 初夏の植物 ◇◇

ノイバラなどの落葉樹の花が咲きはじめる頃から背の高い草本が目立つようになる頃までを初夏とした。レンゲツツジ、ノイバラ、ハナニガナなど多くの植物の花が次々と咲きはじめ、一番華やかな季節である。グダリ沼の初夏は、概ね6月上旬から7月初旬頃になるが、夏との境は明確でない。



32. レンゲツツジが鮮やかに映える
(2009.6.7)



33. 草原地帯も緑に覆われる
(2009.6.28)



34. 沼周辺の植物も生長が著しい
(2009.7.5)



35. 7月に入るとノイバラの白色やハナニガナの黄色が草原を彩る
(2009.7.5)



36. ワラビ (コバノイシカグマ科)
(2009.6.7)



37. シシガシラ (シシガシラ科)
(2009.9.6)



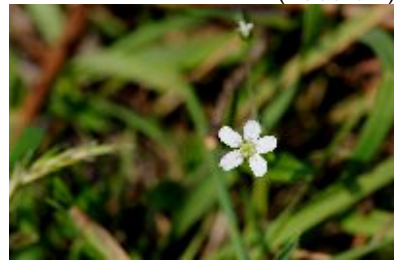
38a. オオヤマフスマ (ナデシコ科)
(2009.6.7)



39a. ウマノアシガタ (キンポウゲ科)
(2009.6.16)



39b. ウマノアシガタ (キンポウゲ科)
(2009.6.7)



38b. オオヤマフスマ (ナデシコ科)
(2009.6.28)



40a. エゾズミ (バラ科)
(2009.5.24)



40b. エゾズミ (バラ科)
(2009.6.7)



40c. エゾズミの実 (バラ科)
(2009.9.6)



41a. レンゲツツジ (ツツジ科)
(2009.6.7)



41b. レンゲツツジ (ツツジ科)
(2009.6.7)



42a. キンギンボク (スイカズラ科)
(2009.6.7)



43a. ミヤマガマズミ (スイカズラ科)
(2009.6.7)



43b. ミヤマガマズミ (スイカズラ科)
(2009.6.7)



42b. キンギンボク (スイカズラ科)
(2009.6.7)



44a. ノミノフスマ (ナデシコ科)
(2009.6.16)



44b. ノミノフスマ (ナデシコ科)
(2009.6.16)



42c. キンギンボクの実 (スイカズラ科)
(2009.7.20)



45a.オランダガラシ(アブラナ科)
(2009.7.5)



45b.オランダガラシ(アブラナ科)
(2009.6.16)



46a.ツタウルシ(ウルシ科)
(2009.6.16)



47a.コマユミ(ニシキギ科)
(2009.6.16)



47b.コマユミの実(ニシキギ科)
(2009.9.20)



46b.ツタウルシ(ウルシ科)
(2009.6.16)



48a.コバイケイソウ(ユリ科)
(2009.6.7)



48b.コバイケイソウ(ユリ科)
(2009.6.16)



49a.アカマツの雌花(マツ科)
(2009.6.28)



50a.ヒメスイバ(タデ科)
(2009.7.5)



50b.ヒメスイバ(タデ科)
(2009.6.28)



49b.アカマツ(マツ科)
(2009.7.5)



51a.オトギリソウ(オトギリソウ科)
(2009.7.20)



51b.オトギリソウ(オトギリソウ科)
(2009.6.28)



51c.オトギリソウの実(オトギリソウ科)
(2009.9.6)



52a.カラフトホソハコベ(ナデシコ科)
(2009.7.5)



52b.カラフトホソハコベ(ナデシコ科)
(2009.6.28)



53a.オオダイコンソウ(バラ科)
(2009.7.5)



53b.オオダイコンソウ(バラ科)
(2009.6.28)



54a.オオタカネバラ(バラ科)
(2008.6.21)*1



54b.オオタカネバラ(バラ科)
(2008.6.21)*1



55a.オニシモツケ(バラ科)
(2009.7.20)



55b.オニシモツケ(バラ科)
(2009.6.28)



56.ヒメヘイチゴ(バラ科)
(2009.6.28)



57a.タニウツギ(スイカズラ科)
(2009.6.28)



57b.タニウツギ(スイカズラ科)
(2009.6.28)



58.ブタナ(キク科)
(2009.6.28)



59a.ニガナ(キク科)
(2009.7.5)



59b.ニガナ(キク科)
(2009.6.28)



60.シロバナニガナ(キク科)
(2009.6.28)



61a.ハナニガナ(キク科)
(2009.6.28)



61b.ハナニガナ(キク科)
(2009.6.28)



62a.イグサ(イグサ科)
(2009.6.28)



63a.カモガヤ(イネ科)
(2009.7.5)



63b.カモガヤ(イネ科)
(2009.6.28)



62b.イグサ(イグサ科)
(2009.6.28)



64a. ヒカゲノカズラ(ヒカゲノカズラ科)
(2009.5.4)



64b. ヒカゲノカズラ(ヒカゲノカズラ科)
(2009.7.5)



65a. エゾノギシギシ(タデ科)
(2009.7.5)



66a. ノイバラ(バラ科)
(2009.7.5)



66b. ノイバラ(バラ科)
(2009.6.28)



65b. エゾノギシギシ(タデ科)
(2009.8.2)



66a. ウスアカノイバラ(バラ科)
(2009.7.5)



66b. ウスアカノイバラ(バラ科)
(2009.7.5)



66c. ノイバラの実(バラ科)
(2009.10.12)



67a. ミヤマイボタ(モクセイ科)
(2009.7.5)



67b. ミヤマイボタ(モクセイ科)
(2009.7.5)



67c. ミヤマイボタの実(モクセイ科)
(2009.9.20)



68a. クララ(マメ科)
(2009.7.20)*2



68b. クララ(マメ科)
(2009.7.20)*2



69. シロツメクサ(マメ科)
(2009.6.28)



70. ウツボグサ(シソ科)
(2009.7.20)



71. コウリンタンポポ(キク科)
(2009.7.5)



72. シバ(イネ科)
(2009.7.5)

◇◇ 夏の植物 ◇◇

7月中旬頃からグダリ沼周辺は背の高い草本が目立つようになり、夏らしくなった。グダリ沼周辺の夏期は概ね8月中旬頃まで。



73.グダリ沼の水面はバイカモが開花した (2009.8.23)



74.地上では背の高い草本に覆われてきた (2009.8.23)



75a.ミズナラ(ブナ科) (2009.7.20)



75b.ミズナラの実(ブナ科) (2009.9.20)



76a.ミゾソバ(タデ科) (2009.7.20)



77a.ヤマキツネノボタン(キンポウゲ科) (2009.7.20)



77b.ヤマキツネノボタン(キンポウゲ科) (2009.8.2)



76b.ミゾソバ(タデ科) (2009.8.15)



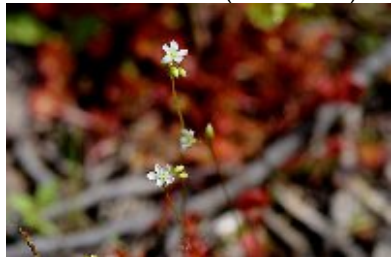
78a.モウセンゴケ(モウセンゴケ科) (2009.7.20)*3



79a.トリアシヨウマ(ユキノシタ科) (2009.7.20)



79b.トリアシヨウマ(ユキノシタ科) (2009.7.20)



78b.モウセンゴケ(モウセンゴケ科) (2009.7.20)*3



80a.アジサイノリウツギ(ユキノシタ科) (2009.7.20)



80b.アジサイノリウツギ(ユキノシタ科) (2009.8.23)



81a. ハイヌツゲ(モチノキ科)
(2009.7.20)



81b. ハイヌツゲの実(モチノキ科)
(2009.10.12)



82a. アリノトウグサ(アリノトウグサ科)
(2009.8.20)



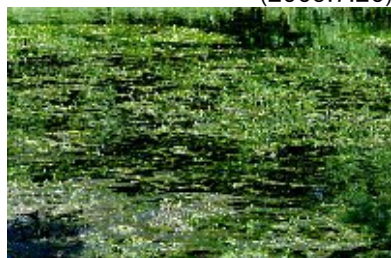
83a. ヤナギラン(アカバナ科)
(2009.7.20)



83b. ヤナギラン(アカバナ科)
(2009.7.20)



82b. アリノトウグサ(アリノトウグサ科)
(2009.7.20)



84a. スギナモ(スギナモ科)
(2009.7.20)



84b. スギナモ(スギナモ科)
(2009.9.26)*1



85a. オオチドメ(セリ科)
(2009.8.20)



86. オカトラノオ(サクラソウ科)
(2009.7.20)



87. コナスビ(サクラソウ科)
(2009.7.20)



85b. オオチドメ(セリ科)
(2009.7.20)



88. サワフタギ(ハイノキ科)
(2009.7.20)



89. ヘラオオバコ(オオバコ科)
(2009.7.20)



90a. オクノミズギク(キク科)
(2009.7.20)



91a. タチアザミ(キク科)
(2009.9.6)



91b. タチアザミ(キク科)
(2009.7.20)



90b. オクノミズギク(キク科)
(2009.7.20)



92a.コオニユリ(ユリ科)
(2009.7.20)



93a.タチギボウシ(ユリ科)
(2009.7.20)



93b.タチギボウシ(ユリ科)
(2009.7.20)



92b.コオニユリ(ユリ科)
(2009.8.2)



94a.バイカモ(キンポウゲ科)
(2009.9.6)



94b.バイカモ(キンポウゲ科)
(2009.8.2)



95.エゾアジサイ(ユキノシタ科)
(2009.8.2)



96.ナワシロイチゴ(バラ科)
(2009.8.2)



97a.オオバセンキュウ(セリ科)
(2009.8.15)



98a.ドクゼリ(セリ科)
(2009.8.2)



98b.ドクゼリ(セリ科)
(2009.8.2)



97b.オオバセンキュウ(セリ科)
(2009.8.2)



99a.クルマバナ(シソ科)
(2009.8.2)



99b.クルマバナ(シソ科)
(2009.8.2)



100a.ヒメナミキ(シソ科)
(2009.8.2)



101a.ヤマクルマバナ(シソ科)
(2009.9.20)



101b.ヤマクルマバナ(シソ科)
(2009.7.20)



100b.ヒメナミキ(シソ科)
(2009.8.2)



102a.ノコギリソウ(キク科)
(2009.9.20)



102b.ノコギリソウ(キク科)
(2009.8.20)



103a.キンミズヒキ(バラ科)
(2009.9.6)



104a.ヒメキンミズヒキ(バラ科)
(2009.8.15)



104b.ヒメキンミズヒキの実(バラ科)
(2009.9.20)



103b.キンミズヒキ(バラ科)
(2009.8.15)



105a.ゲンノショウコ(フウロソウ科)
(2009.9.6)



106a.アカバナ(アカバナ科)
(2009.8.15)



106b.アカバナ(アカバナ科)
(2009.8.23)



105b.ゲンノショウコ(フウロソウ科)
(2009.8.15)



107a.メマツヨイグサ(アカバナ科)
(2009.8.15)



107b.メマツヨイグサ(アカバナ科)
(2009.9.6)



108a.ミヤマホツツジ(ツツジ科)
(2009.8.15)



108b.ミヤマホツツジ(ツツジ科)
(2009.8.23)



109a.ハンゴンソウ(キク科)
(2009.8.15)



110a.ヨツバヒヨドリ(キク科)
(2009.8.23)



110b.ヨツバヒヨドリ(キク科)
(2009.8.15)



109b.ハンゴンソウ(キク科)
(2009.9.6)



111.ネジバナ(ラン科)
(2009.8.15)



112a.オオイタドリ(タデ科)
(2009.8.23)



112b.オオイタドリの実(タデ科)
(2009.9.20)



113.ミミナグサ(ナデシコ科)
(2009.8.23)



114.アカイタヤ(カエデ科)
(2009.8.23)



115a.エゾウラジロハナヒリノキ
(ツツジ科) (2009.8.23)



116a.オオバコ(オオバコ科)
(2009.8.23)



116b.オオバコ(オオバコ科)
(2009.8.23)



115b.エゾウラジロハナヒリノキの実
(ツツジ科) (2009.8.23)



117a.オオアキノキンソウ(キク科)
(2009.8.23)



117b.オオアキノキンソウ(キク科)
(2009.9.6)



118a.オオヨモギ(キク科)
(2009.8.23)



119a.ゴマナ(キク科)
(2009.8.23)



119b.ゴマナ(キク科)
(2009.8.23)



118b.オオヨモギ(キク科)
(2009.9.6)



120a.ヤマニガナ(キク科)
(2009.9.6.)



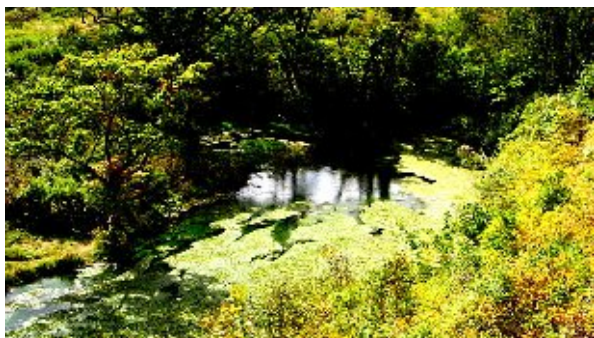
120b.ヤマニガナ(キク科)
(2009.8.23)



121.ヤマハハコ(キク科)
(2009.8.23)

◇◇ 秋の植物 ◇◇

8月下旬になるとススキが目立ちはじめ、9月に入ると景観ががらりと変わった。落葉や冬枯れもはじまり、徐々に秋の気配が強くなっていく。



122.湧水地付近。秋色も深まってきた



(2009.9.20) 123.草原地帯も緑が見られなくなってきた (2009.10.12)



124a.アオモリアザミ(キク科)
(2009.8.23)



124b.アオモリアザミ(キク科)
(2009.8.23)



125.ススキ(イネ科)
(2009.9.20)



126a.オクトリカブト(キンボウゲ科)
(2009.9.6)



126b.オクトリカブト(キンボウゲ科)
(2009.9.20)



127.アブラガヤ(カヤツリグサ科)
(2009.9.6)



128a.ノコンギク(キク科)
(2009.9.20)



128b.ノコンギク(キク科)
(2009.9.6)



129.エゾフユノハナワラビ
(ハナヤスリ科) (2009.9.20)



130a.オオマルバノホロシ(ナス科)
(2009.9.20)



130b.オオマルバノホロシ(ナス科)
(2009.8.23)



130c.オオマルバノホロシの実(ナス科)
(2009.9.20)

【補注】 *1: 3代五十嵐正俊撮影、 *2: 10代室谷洋司撮影、 *3: 田代湿原にて撮影